

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]
1	一般	4	1	3	211環境保全の促進	不法投棄防止に要する経費	クリーン推進課		①ガレキ類、廃家電、廃タイヤ、廃消火器等の不法投棄物を委託により処理するもの。 ②不法投棄バケツ、警告看板の設置等の対策を講じているが、不法投棄が後を絶たない。	464	647	6精査・検証	①不法投棄は放置すると2次被害に発展する懸念があるため、精査・検証のうえ継続を要する。 ②27年度に環境衛生組合の事業として移管する予定であり、今年度協議を行う。	1,042
2	一般	4	2	2	211環境保全の促進	廃棄物処理事務に要する経費	クリーン推進課		①環境美化運動などの事業を主催する環境美化対策推進協議会への補助金の支出や、ごみの出し方パンフの印刷などを行う。 ②ごみ集積所は年々増加しており、集積所に設置するプレートや防鳥ネットなどの消耗品の調達が必要である。	1,710	2,351	6精査・検証	①増えていくごみ集積所について、適正な管理指導を行うため、精査・検証のうえ継続する必要がある。 ②環境美化運動の効果的な実施方法について調査研究を行う。	2,549
3	一般	4	1	3	211環境保全の促進	生活排水対策に要する経費	環境課	○	①水質検査業務委託により、河川水質の定期測定を実施(10地点)する。 ②さらなる水質改善を図っていく必要がある。	2,232	2,760	6精査・検証	①手賀沼・印旛沼・真間川流域の最上流部に位置しているため、水質調査の継続実施・監視に取り組む必要がある。 ②啓発活動を強化し、さらなる水質改善を図る。	2,740
4	一般	4	1	3	211環境保全の促進	手賀沼・印旛沼等水質保全に要する経費	環境課		①手賀沼水環境保全協議会と印旛沼水質保全協議会負担金を負担する。 ②負担金の軽減を図り、事業内容を充実させる。	714	756	6精査・検証	①水質改善に向けて継続的に取り組む必要がある。 ②各協議会において各種事業等の精査を行い、事業内容の充実を図る。	1,376
5	一般	4	1	3	211環境保全の促進	環境保全の啓発に要する経費	環境課		①地球温暖化対策に係る啓発事業、こども環境講座などを実施し、幅広く継続的に環境学習の場を提供する。 ②市民一人ひとりが環境に配慮した暮らしに転換していくことがさらに求められている。	4,695	5,259	7拡充	①市民の環境保全活動の高揚を図るとともに、よりよい生活環境の保全に向けて積極的に取り組む必要があるため。 ②環境学習講座、地球温暖化対策に係る啓発事業を展開する。	9,504
6	一般	4	1	3	211環境保全の促進	大気汚染・騒音・振動防止対策の推進に要する経費	環境課	○	①公害の現状把握を行うため、大気環境マップ作成や自動車騒音常時監視業務測定を実施している。 ②測定結果の活用方法について検討する必要がある。	2,067	2,418	6精査・検証	①法令等により市に義務付けられた業務であるため、今後も継続していく。 ②専門的な知識が必要な航空機騒音測定や臭気環境測定を新たに実施する。	6,524
7	一般	4	1	3	211環境保全の促進	地下水汚染防止対策の推進に要する経費	環境課		①揮発性有機化合物(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1・1・1、トリクロロエタン、四塩化炭素)による地下水汚染の実態を定期調査し、地下水汚染状況をモニタリングする。 ②地下水汚染状況調査を実施し、環境基準達成率8割程度となっている。	84	74	6精査・検証	①汚染が確認された全ての井戸をモニタリング対象としている。 ②地下水汚染状況を把握するため、モニタリングを継続する。	243
8	一般	4	1	3	211環境保全の促進	放射線対策に要する経費	環境課		①食品等の放射性物質の簡易測定検査及び、空間放射線量の測定を行う。 ②測定結果について、市民に分かりやすく情報提供することが必要である。	11,871	9,581	6精査・検証	①消費者の食品等の安全・安心を確保するため。 ②引き続き、各種測定及び公表を実施する。	9,477
9	一般	4	1	3	211環境保全の促進	自然環境調査基礎データ作成・編集に要する経費	環境課		①市内に生息する生物等の調査し、取りまとめを行う。 ②本調査は生物多様性地域戦略策定に係る基礎データとなる。	5,773	3,854	1終了	①調査結果のとりまとめを行った。	0
10	一般	4	1	3	211環境保全の促進	環境保全ゾーン基礎調査に要する経費	環境課		①環境保全ゾーン及び身近な自然の再生と維持を進める基礎調査を行い、それぞれの保全・再生方法を検討する。 ②本調査は地域連携による環境保全の方法及び環境保全ゾーンに係る保全計画の策定の基礎データとなる。	0	2,543	1終了	①保全ゾーン基礎調査に係る調査、研究会を行った。	0